

# V 校内研修計画

## 1 主題研究

### 1 研究主題

### 自ら考え、共にのびる児童の育成 ～確かな力をつける単元構成の工夫～

- 「自ら考え(る)」とは … 課題意識を持ち、主体的、意欲的に学ぶ
- 「共にのびる」とは … 学び合い、認め合い、知恵と力を合わせて解決し、共に高まる

### 2 主題設定の理由

#### (1) 学校教育目標から

本校では、「志を持ち、自らを律し努力する児童の育成」を学校教育目標に掲げ、

- ・礼儀正しく、いのちを大切にする子
- ・進んで学び、考え、力を合わせて解決する子
- ・進んで体を鍛え、最後までがんばる子
- ・地域に学び、夢や希望を育てる子

の育成をめざし、教育課程を創意工夫している。育むべき豊かな人間性や身に付けさせるべき確かな学力は、人と人とのつながりの中で培われ、発揮される要素が強い。子ども達が学び合って育つ場の中心は授業であり、その中で進んで学び、さまざまなかかわりを通して学びを深め、確かな力や学び方を身に付けることができれば、児童は、学校生活や未来に明るい展望を持ち、自ら目標を立てたり達成に向けて努力したりする意欲を持つであろう。また、かかわりを通して学ぶ中で、互いに支え・支えられていることを感じ、自他を認め合い、社会性や規範意識が芽生え、自らを律する態度も培われるだろう。よって、本主題は、本校の学校教育目標の具現につながるものと考えます。

#### (2) 研究の経過から

【平成25年度「学び合う喜びを実感する児童の育成～図書を活用した授業実践を通して～」】

- ・単元のねらいを明確にし、効果的な図書資料活用を位置付けた単元構成について追究した。
- ・各教科の中で図書資料を積極的に活用してきたことで、学びの質の高まりと共に、児童の主体的な学びにつながったという成果があった。

【平成26年度「『わかる・できる・のびる』子どもをめざして～学び合う喜びを実感させる授業づくり～」】

- ・交流後に個の考えを再構築させたり、学習をふり返らせたりする「のびる」の視点に重点を置いて指導を進めた。これらを充実させることが、学習内容の定着や学習意欲の育成につながるという見通しを持った。
- ・教科部会から学年ブロック部会へ組織を移行したことにより、学年間で成果の共有が図られ、また、協同的に授業づくりを進めることができた。

以上のことを土台としながら、今年度は、「単元で力をつける」という意識を強め、単元のねらいを明らかにし、単元全体を通した指導の工夫や評価のあり方を追求していくことで、児童個々に確かな力と主体性を育んでいきたいと考える。

### 3 研究の視点

- 視点1 意欲を引き出す学習課題・学習活動の設定
- 視点2 交流により学びが深まる場の設定と指導の工夫
- 視点3 子どもを支える評価の工夫

#### 4 主題研究の全体構想図

【学校教育目標】

**志を持ち，自らを律し努力する児童生徒の育成**

【研究主題】

**自ら考え，共にのびる児童の育成  
～確かな力をつける単元構成の工夫～**

【研究の視点】 確かな力をつける単元を構想・構成するために，今年度は以下の内容を重点とする

<視点1>

**意欲**を引き出す学習課題・学習活動の設定

- ・興味・関心を引く導入の工夫
- ・「自分ごと」として取り組む学習課題の吟味
- ・主体的に追及する学習展開の工夫

<視点2>

**交流**により学びが深まる場の設定と指導の工夫

- ・学習のねらいにせまる交流の場の設定
- ・児童が知恵と力を合わせて追及する場の工夫
- ・交流後に考えを再構成し，まとめ，個々が学びを深める場の重視

<視点3>

子どもを支える**評価**の工夫

- ・児童の意欲を高める，ふり返りの場の設定
- ・児童の学びを見取り，補充し，学力の定着を図る評価のあり方の追究

【環境づくり…環境づくり部会】

<読書指導部>

- ・白鳩ブックスの選定・管理
- ・家庭読書・親子読書の推進
- ・ミニ図書館の整備

<環境整備部>

- ・学習コーナーの運営
- ・掲示環境整備
- ・児童作品の掲示

<資料整理部>

- ・校内研に関わるアンケートの作成・集計
- ・授業関連の資料収集・保管
- ・授業研究会の撮影・データ保管

【学級(学年)づくり】

学級集団づくり

学習習慣づくり

安心して学ぶ  
環境づくり

通常学級における  
特別支援教育

読書指導の充実